

平成31年度

# 当初予算の概要



戸田市の財政案内人  
おさいふくん

埼玉県 戸田市

# 目次

◇平成31年度 戸田市当初予算の概要	1
◇平成31年度の主な事業一覧	2
◇平成31年度 戸田市一般会計・特別会計歳入歳出予算	3
◇一般会計予算規模の推移	3
◇歳入予算の概要	4
◇市税（当初予算額）の推移	4
主な科目の増減内容	5
◇歳出予算の概要	6
目的別分類	6
主な科目の増減内容	6
性質別分類	8
主な増減内容	8
◇歳入歳出構成比	9
◇市税の状況	10
◇主な事業（施策別）	12
1 子どもの成長と生涯にわたる学びのまち	12
2 誰もが健康でいきいきと生活できるまち	18
3 安心して安全に暮らせるまち	21

4 緑と潤いのあるまち	24
5 快適で過ごしやすいまち	25
6 活力と賑わいを創出できるまち	29
7 人が集い心ふれあうまち	31
8 着実な総合振興計画の実行に向けて	33
◇効果的な行政運営を実現するための組織づくり	34
◇経費の削減、財源の確保に向けた実践的な取組み	36
◇消費税率の引上げ分に係る地方消費税交付金の使途について	38
◇競艇事業収益金充当に関する調	39
◇平成31年度 戸田市水道事業会計予算	40
◇平成31年度 戸田市下水道事業会計予算	41
◇予算マップ	42





## ◇平成31年度 戸田市当初予算の概要

平成31年度 一般会計予算額	554億2,000万円
	(前年度比 +51億4,200万円 +10.2%)
特別会計総額	230億4,324万円
	(前年度比 △8,183万円 △0.4%)
<b>一般会計・特別会計総額</b>	<b>784億6,324万円</b>
	(前年度比 +50億6,017万円 +6.9%)

一般会計は、国民健康保険特別会計への繰出金が減少したものの、土木費や戸田東小学校・戸田東中学校の改築等に伴う教育費の増加により、全体では約51億4千2百万円の増加となっています。

特別会計は、介護保険の介護給付費等の影響による増や、新曽第一の宅地整備事業や新曽第二の補償費の増があるものの、国民健康保険の給付費や国民健康保険事業費納付金等の影響による減により、特別会計全体では約8千2百万円の減少となっています。

これにより、一般会計・特別会計全体では約50億6千万円の増加となっています。

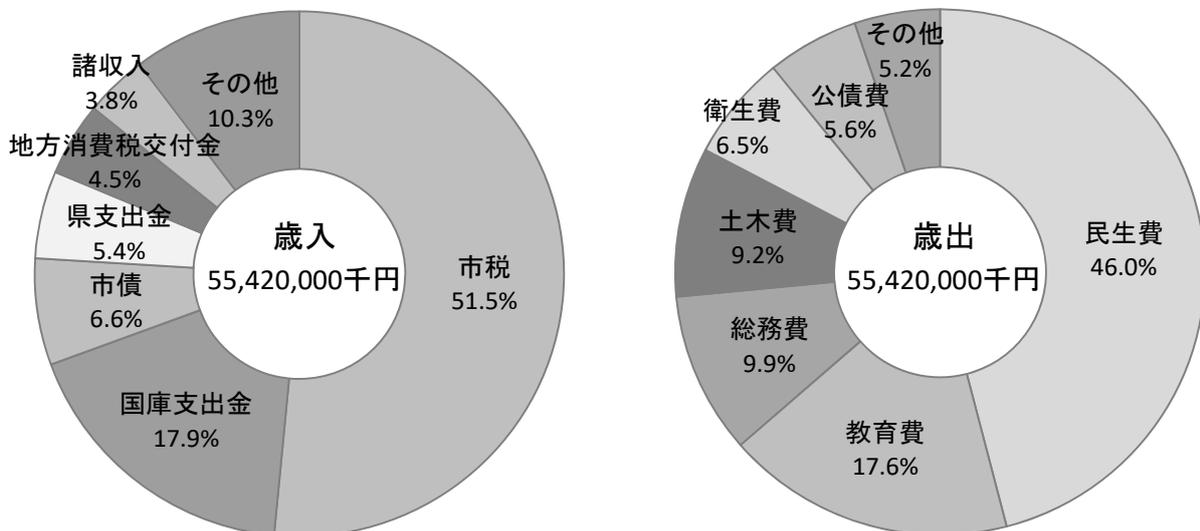
### ●一般会計歳入の主な増減

・市税	+約2億8千9百万円 (+1.0%)	…個人市民税の増等により
・国庫支出金	+約3億5千7百万円 (+3.7%)	…教育費国庫負担金の増等により
・繰入金	+約11億9千1百万円 (+108.5%)	…都市開発基金・公共施設等整備基金の取崩し等により
・市債	+約26億2千万円 (+257.5%)	…教育債の増等により

### ●一般会計歳出の主な増減

・総務費	+約2億9千3百万円 (+5.6%)	…地域情報化推進事業の増等により
・民生費	△約3億8千9百万円 (△1.5%)	…国民健康保険特別会計繰出金の減等により
・土木費	+約7億3千万円 (+16.8%)	…新曽第一特別会計繰出金の増等により
・教育費	+約44億9千1百万円 (+85.3%)	…戸田東小学校・戸田東中学校の改築工事等により

## 一般会計歳入歳出構成比



## 平成31年度の主な事業一覧

キーワード	事業項目	主な事業内容	担当課名	掲載ページ
子育て、 保育	待機児童対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>■保育所整備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成31年度に新たに民間保育所が3園開園</li> </ul> </li> <li>■保育人材の確保・定着化                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士宿舍借上支援事業費補助金、保育士就職支援給付金</li> <li>・保育士緊急確保・定着促進事業費補助金等</li> </ul> </li> </ul>	保育幼稚園室	12~13
	こども医療費支給事業の対象年齢拡大	こども医療費支給事業の対象年齢を高校生（18歳）までに引き上げる。（高校生においては入院費のみ助成）	こども家庭課	13
	3キュー子育てチケット事業	第3子以降の出生児を対象に、育児サービスや乳幼児に係る物品の購入等に利用できるチケット（5万円を上限）を交付する「埼玉県3キュー子育てチケット」事業に対し、戸田市独自の上乗せ支給（3万円）を行う。	こども家庭課	14
教育	戸田型15年教育の推進に向けた事業	課題解決型学習や、社会性や多様性等を学ぶセサミストリートカリキュラムの事業を推進する。また、子どもの体力向上推進に向け、小学校低学年を対象とした体力向上プログラムを実施する。	教育政策室	15
	小・中学校体育館へのエアコン設置	夏の猛暑により児童生徒の体育の授業に大きな影響があったことから、全小学校・中学校に順次エアコンを設置する。平成31年度は中学校5校の体育館エアコン設置に向けた設計業務を実施する。	教育総務課	16
	学校給食費補助金の新設	多子世帯の経済的負担を軽減するため、戸田市学校給食費補助金（第三子以降の児童生徒の給食費の半額）を創設する。	学校給食課	17
福祉、保健	埼玉県コバトン健康マイレージ事業	既存事業である健康づくりポイント事業（埼玉県健康長寿埼玉モデル普及促進事業）から埼玉県コバトン健康マイレージ事業へ移行する。	福祉保健センター	19
	健康格差対策の推進	健康への無関心層への啓発・周知を実施する。また、平成32年度から導入予定のセルフ健康チェックサービスの準備を進める。	福祉保健センター	19
安心、安全、 防災	見守り防犯カメラの整備	子どもの安全対策の一環として、通学路を中心とした不審者や事故多発地点に「見守り防犯カメラ」を設置する。平成31年度は、モデル事業として美女木小学校区内に最大20台設置する。	防犯くらし交通課	21
	町会防犯カメラ設置補助金	町会・自治会が設置する防犯カメラに対して補助を行う。	防犯くらし交通課	21
	地域強靱化計画策定業務等	平成32年度の地域強靱化計画の作成に向けて、戸田市防災会議の開催や施策の検討を行う。	危機管理防災課	23
みどり、 都市基盤	公園リニューアル計画策定基礎調査	「公園リニューアル計画」の策定に向けて、公園の基礎調査等を実施し、基本方針の策定までを行う。	みどり公園課	24
	浸水対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・局地的集中豪雨に対応するため浸水対策工事を進めると共に、雨水排水計画の見直しを行う。</li> <li>・上戸田川の浚渫及び雨水排水系統の見直しを行う。</li> </ul>	下水道施設課・道路河川課	25・27
経済	企業現状調査の実施	市内の全域の事業者を対象に、それぞれの事業者が抱える課題やニーズ等を把握するため、基礎調査を実施する。	経済政策課	29
	女性職場環境整備補助金の新設	女性が安心かつ快適に働けるよう、中小企業において、女性用トイレや更衣室の改修等に係る費用を補助することで、市内女性の就労者数の増加及び中小企業の働き手不足の解消を図る。（3年間期限）	経済政策課	29

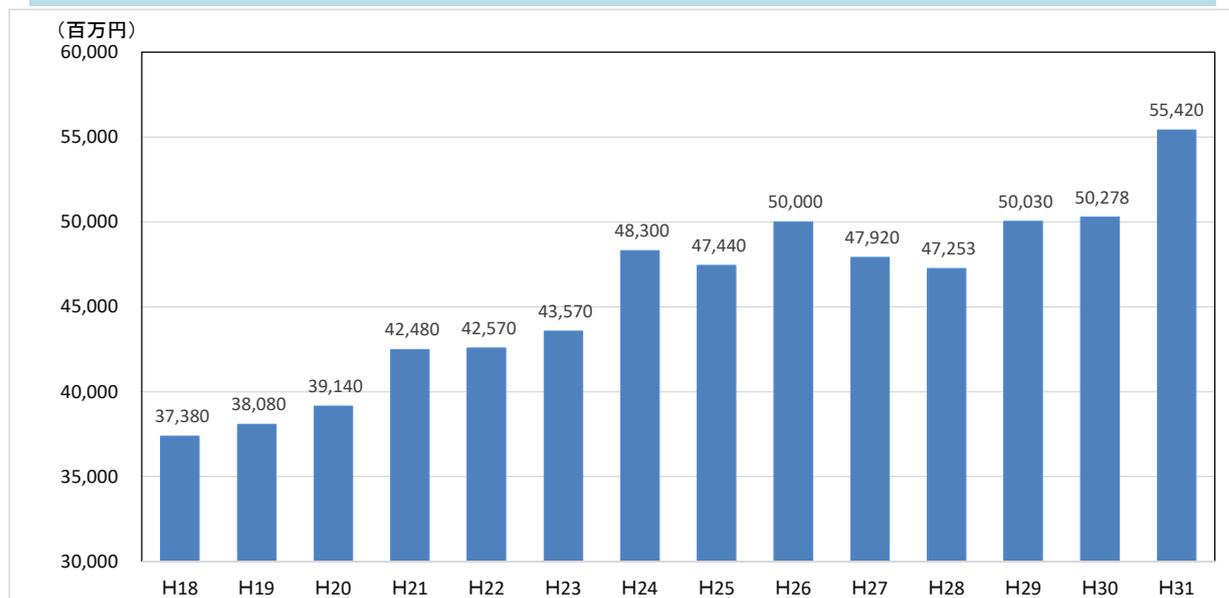
## ■平成31年度 戸田市一般会計・特別会計歳入歳出予算

### 平成31年度 一般会計・特別会計予算額一覧表

(単位：千円)

会 計 名		平成31年度	平成30年度	比 較	対前年度 伸率(%)
一 般 会 計		55,420,000	50,278,000	5,142,000	10.2
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	11,596,809	12,323,305	△ 726,496	△ 5.9
	市 民 医 療 セ ン タ ー	941,974	991,662	△ 49,688	△ 5.0
	交 通 災 害 共 済 事 業	6,044	6,399	△ 355	△ 5.5
	海 外 留 学 奨 学 事 業	12,991	9,593	3,398	35.4
	火 災 共 済 事 業	2,785	2,729	56	2.1
	新 曽 第 一 土 地 区 画 整 理 事 業	1,292,332	896,406	395,926	44.2
	介 護 保 険	6,632,597	6,489,598	142,999	2.2
	新 曽 第 二 土 地 区 画 整 理 事 業	1,252,213	1,150,940	101,273	8.8
	後 期 高 齢 者 医 療	1,186,997	1,142,511	44,486	3.9
	在 宅 介 護 支 援 事 業	118,498	111,927	6,571	5.9
	特 別 会 計 合 計	23,043,240	23,125,070	△ 81,830	△ 0.4
	合 計		78,463,240	73,403,070	5,060,170

### ○一般会計予算規模の推移



### ○一般会計・特別会計予算額

6.9%増

一般会計においては、国民健康保険特別会計への繰出金の減に伴い、民生費が約3億8千9百万円減少した一方で、戸田東小学校・戸田東中学校の改築等により教育費が約4億4千9百万円の大幅な増額となっています。

また、特別会計において、新曽第一については約3億9千6百万円増、介護保険については介護サービス給付費等の伸びにより約1億4千3百万円増、また、新曽第二については、約1億1百万円増となったものの、国民健康保険については、給付費や国民健康保険事業費納付金の減に伴い約7億2千6百万円の大幅な減となったことから、特別会計全体としては約8千2百万円減少しています。

これらにより、平成31年度の一般会計及び特別会計の合計額は78億4千632万4千円で、前年度に比べ、約50億6千万円(率で6.9%)の増となっています。

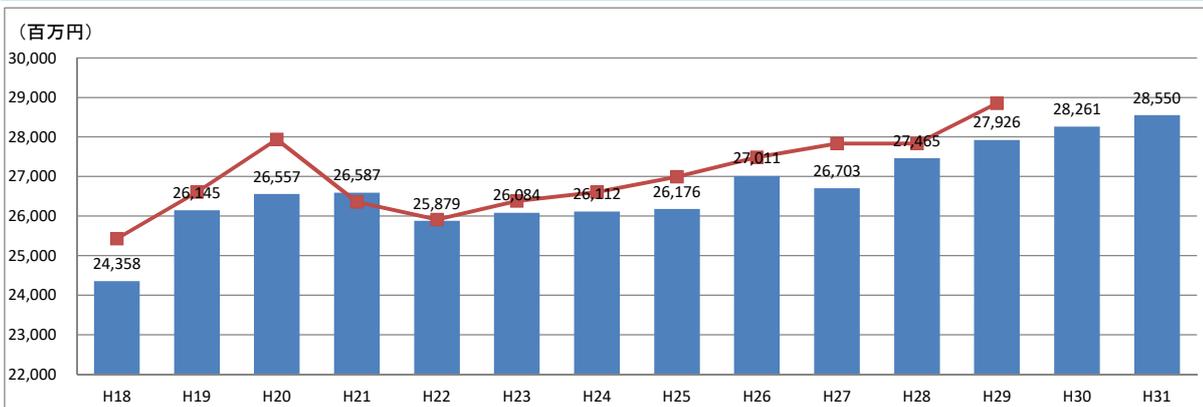
## ■歳入予算の概要

### 一般会計款別集計表 (歳入)

(単位：千円)

款	平成31年度	平成30年度	比較	対前年度 伸率(%)	構成比(%)
1 市 税	28,550,038	28,261,069	288,969	1.0	51.5
2 地 方 譲 与 税	227,000	218,000	9,000	4.1	0.4
3 利 子 割 交 付 金	36,000	25,000	11,000	44.0	0.1
4 配 当 割 交 付 金	110,000	100,000	10,000	10.0	0.2
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	90,000	90,000	0	0.0	0.2
6 地 方 消 費 税 交 付 金	2,500,000	2,200,000	300,000	13.6	4.5
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	7,000	7,000	0	0.0	0.0
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	41,000	67,000	△ 26,000	△ 38.8	0.1
9 環 境 性 能 割 交 付 金	16,000	—	16,000	—	0.0
10 地 方 特 例 交 付 金	160,000	160,000	0	0.0	0.3
11 地 方 交 付 税	20,000	20,000	0	0.0	0.0
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	18,000	18,000	0	0.0	0.0
13 分 担 金 及 び 負 担 金	947,894	816,017	131,877	16.2	1.7
14 使 用 料 及 び 手 数 料	661,941	688,982	△ 27,041	△ 3.9	1.2
15 国 庫 支 出 金	9,893,939	9,537,119	356,820	3.7	17.9
16 県 支 出 金	2,987,463	2,903,704	83,759	2.9	5.4
17 財 産 収 入	275,441	235,780	39,661	16.8	0.5
18 寄 附 金	82,628	19,115	63,513	332.3	0.1
19 繰 入 金	2,288,750	1,097,820	1,190,930	108.5	4.1
20 繰 越 金	750,000	750,000	0	0.0	1.4
21 諸 収 入	2,118,905	2,045,793	73,112	3.6	3.8
22 市 債	3,638,001	1,017,601	2,620,400	257.5	6.6
歳 入 合 計	55,420,000	50,278,000	5,142,000	10.2	100.0

## ■市税（当初予算額と決算額）の推移



※棒グラフ … 予算 折れ線グラフ … 決算

## ○主な科目の増減内容（単位：千円）

### 分担金及び負担金

16.2%増

分担金及び負担金については、主なものとして平成31年4月に開園する民間保育園3園の増設等に伴う保育料の増となっています。

- ・保育園保育料 +131,068 (785,632 → 916,700)

### 国庫支出金

3.7%増

主なものとして、戸田東小学校・戸田東中学校改築等工事に伴い、教育費国庫負担金及び国庫補助金が増となっています。また、国庫補助金について、民間保育所の創設及び増設に伴う保育所等整備交付金の減となっています。

- ・保育所等整備交付金  $\Delta$ 438,080 (438,080 → 0)
- ・公立学校施設整備費 +305,375 (0 → 305,375)
- ・学校施設環境改善交付金（施設整備事業） +156,613 (40,477 → 197,090)

### 県支出金

2.9%増

県支出金については、県負担金の障害者児入所給付費の増や、県補助金の多子世帯保育料軽減事業費の増となっています。

- ・障害者自立支援給付費 +7,243 (339,661 → 346,904)
- ・施設型給付費 +33,912 (511,625 → 545,537)
- ・多子世帯保育料軽減事業費 +8,421 (14,925 → 23,346)
- ・県議会議員選挙費 +12,633 (5,128 → 17,761)
- ・知事選挙費 +31,503 (0 → 31,503)

### 繰入金

108.5%増

繰入金については、都市開発基金繰入金については区画整理事業費の増加に対応するため2億円の増、また、公共施設等整備基金については施設整備費の増加のため8億9千万円の増となっています。

- ・財政調整基金 +100,000 (1,077,000 → 1,177,000)
- ・都市開発基金 +200,000 (0 → 200,000)
- ・公共施設等整備基金 +890,000 (0 → 890,000)

### 諸収入

3.6%増

競艇事業収入については、前年度と同額の5億円となっています。また、さくら川整備事業負担金について、事業の推進に伴い増となっています。

- ・さくら川整備事業負担金 +59,956 (119,432 → 179,388)

### 市債

257.5%増

戸田東小学校・戸田東中学校改築等事業（Ⅰ・Ⅱ期）、スポーツセンター屋内プール新築事業等に市債を活用しています。市債全体としては、前年度と比較して約26億2千万円の増となっています。

- ・喜沢南保育園改築事業 338,300
- ・上戸田川改修事業 73,600
- ・さくら川整備事業 128,600
- ・戸田東小学校・戸田東中学校改築等事業（Ⅰ・Ⅱ期） 991,300
- ・新曽中学校教室棟増築等事業 693,200
- ・図書館・郷土博物館設備改修事業 478,000
- ・スポーツセンター屋内プール新築事業 849,300

## ■歳出予算の概要

### ①目的別分類

目的別分類は、歳出をその行政目的に応じて区分するもので、予算の「款」を基準としています。

(歳出：目的別)

(単位：千円)

款	平成31年度	平成30年度	比較	対前年度 伸率(%)	構成比(%)
1 議会費	406,244	404,628	1,616	0.4	0.7
2 総務費	5,489,897	5,196,730	293,167	5.6	9.9
3 民生費	25,470,748	25,859,995	△389,247	△1.5	46.0
4 衛生費	3,586,079	3,582,839	3,240	0.1	6.5
5 労働費	79,625	61,831	17,794	28.8	0.1
6 農林水産業費	7,982	6,320	1,662	26.3	0.0
7 商工費	617,549	603,292	14,257	2.4	1.1
8 土木費	5,088,265	4,357,787	730,478	16.8	9.2
9 消防費	1,596,352	1,625,803	△29,451	△1.8	2.9
10 教育費	9,758,613	5,267,219	4,491,394	85.3	17.6
11 災害復旧費	10	10	0	0.0	0.0
12 公債費	3,108,684	3,146,729	△38,045	△1.2	5.6
13 諸支出金	149,952	104,817	45,135	43.1	0.3
14 予備費	60,000	60,000	0	0.0	0.1
歳出合計	55,420,000	50,278,000	5,142,000	10.2	100.0

### ○主な科目の増減内容（単位：千円）

#### 総務費

5.6%増

庁舎案内等設置業務、ネットワーク基盤構築業務及び情報提供システム構築業務が皆増となった一方で、庁舎天井改修及び階段撤去工事及び笹目コミュニティセンター天井改修工事が皆減となっています。これらにより、総務費については、全体で約2億9千3百万円の増となっています。

- ・ 庁舎天井改修及び階段撤去工事  $\Delta 38,448$  (38,448 → 0)
- ・ 庁内案内等設置業務 +43,321 (0 → 43,321)
- ・ 笹目コミュニティセンター天井改修工事  $\Delta 57,370$  (57,370 → 0)
- ・ ネットワーク基盤構築業務 +48,070 (0 → 48,070)
- ・ 情報提供システム構築業務 +54,191 (0 → 54,191)

#### 民生費

1.5%減

自立支援給付事業、民間保育所事業、学童保育室事業、生活保護扶助費等が増となる一方で、新曽福祉センター天井改修及びアスベスト除去工事が皆減となり、また、国民健康保険特別会計への繰出金の減により、民生費の全体で約3億8千9百万円の減となっています。

- ・ 国民健康保険特別会計繰出金  $\Delta 299,116$  (1,580,529 → 1,281,413)
- ・ 自立支援給付事業 +118,506 (1,846,255 → 1,964,761)
- ・ 新曽福祉センターホール天井改修及びアスベスト除去工事  $\Delta 119,448$  (119,448 → 0)
- ・ 民間保育所事業 +139,077 (4,302,306 → 4,441,383)
- ・ 学童保育室事業 +41,452 (515,282 → 556,734)
- ・ 生活保護扶助費 +100,136 (5,110,004 → 5,210,140)

**衛生費** 0.1%増

市民医療センター特別会計繰出金が減となっているものの、在宅介護支援事業特別会計繰出金、蕨戸田衛生センター分担金が増となっており、衛生費全体で約3百万円の増となっています。

- ・市民医療センター特別会計繰出金  $\Delta 62,565$  (533,073  $\rightarrow$  470,508)
- ・在宅介護支援事業特別会計繰出金 +14,594 (54,498  $\rightarrow$  69,092)
- ・蕨戸田衛生センター分担金 +22,842 (804,295  $\rightarrow$  827,137)

**労働費** 28.8%増

企業現状調査設計・実施等委託料、女性職場環境整備補助金が皆増となっており、労働費全体で、約1千8百万円の増となっています。

- ・企業現状調査設計・実施等委託料 +13,200 (0  $\rightarrow$  13,200)
- ・女性職場環境整備補助金 +5,000 (0  $\rightarrow$  5,000)

**農林水産業費** 26.3%増

土に親しむ広場に係る修繕料等が増となっており、農林水産業費については、全体で約2百万円の増となっています。

- ・土に親しむ広場に係る修繕料 +1,682 (864  $\rightarrow$  2,546)

**商工費** 2.4%増

ふるさと納税の増加に伴い商工調整事業は増となっているものの、商工団体事業は減となっています。これらにより、商工費については、全体で約1千4百万円の増となっています。

- ・商工調整事業 +32,845 (29,653  $\rightarrow$  62,498)
- ・商工団体事業  $\Delta 34,189$  (61,528  $\rightarrow$  27,339)

**土木費** 16.8%増

荒川水循環センター上部利用計画事業が皆減となり、前谷馬場線整備事業についても減となっているものの、さくら川整備事業が増となり、また、新曽土地区画整理事業繰出金については、新曽第一が約2億9千5百万円の増、新曽第二は約2億1千5百万円の増となっています。これらにより、土木費については、全体で約7億3千万円の増となっています。

- ・さくら川整備事業 +128,062 (239,580  $\rightarrow$  367,642)
- ・都市計画道路前谷馬場線整備事業  $\Delta 127,561$  (222,394  $\rightarrow$  94,833)
- ・新曽第一土地区画整理事業繰出金 +294,823 (549,718  $\rightarrow$  844,541)
- ・新曽第二土地区画整理事業繰出金 +215,236 (202,832  $\rightarrow$  418,068)
- ・荒川水循環センター上部利用計画事業  $\Delta 79,493$  (79,493  $\rightarrow$  0)

**消防費** 1.8%減

消防施設費、消防車両の整備事業が増となっているものの、防災施設等整備事業が減となっています。これらにより、消防費については、全体で約2千9百万円の減となっています。

- ・消防施設費 +49,305 (92,899  $\rightarrow$  142,204)
- ・消防車両の整備事業 +34,873 (31,630  $\rightarrow$  66,503)
- ・防災施設等整備事業  $\Delta 105,728$  (220,663  $\rightarrow$  114,935)

**教育費** 85.3%増

戸田東小学校・戸田東中学校の改築や新曽中学校教室棟の増築により小学校及び中学校の施設整備事業が増となっており、加えて、スポーツセンターの屋内プール新築によりスポーツセンター管理事業も増となっています。これらにより、教育費全体で、約4億9千1百万円の増となっています。

- ・小学校施設整備事業 +918,321 (179,927  $\rightarrow$  1,098,248)
- ・中学校施設整備事業 +1,618,347 (148,029  $\rightarrow$  1,766,376)
- ・スポーツセンター管理事業 +1,182,804 (464,727  $\rightarrow$  1,647,531)

**諸支出金** 43.1%増

基金の一括運用による運用益の増加から財政調整基金積立金が増となっています。そのため、諸支出金については、全体で約4千5百万円の増となっています。

- ・財政調整基金積立金 +13,365 (8,074  $\rightarrow$  21,439)

## ②性質別分類

(歳出：性質別)

単位：千円

区分	平成31年度	平成30年度	比較	対前年度伸率(%)	構成比(%)	
義務的経費	人件費	7,470,350	7,592,683	△122,333	△1.6	13.5
	扶助費	17,312,476	17,063,019	249,457	1.5	31.2
	公債費	3,108,684	3,146,729	△38,045	△1.2	5.6
	計	27,891,510	27,802,431	89,079	0.3	50.3
投資的経費	6,497,942	2,561,447	3,936,495	153.7	11.7	
物件費	10,645,901	9,908,064	737,837	7.4	19.2	
維持補修費	523,734	396,838	126,896	32.0	1.0	
補助費等	5,045,821	4,974,392	71,429	1.4	9.1	
積立金	129,347	97,860	31,487	32.2	0.2	
貸付金	381,308	399,996	△18,688	△4.7	0.7	
繰出金	4,244,437	4,076,972	167,465	4.1	7.7	
予備費	60,000	60,000	0	0.0	0.1	
計	55,420,000	50,278,000	5,142,000	10.2	100.0	

## ○主な増減内容 (単位：千円)

### 義務的経費

0.3%増

その支出が義務づけられ任意に削減できない経費で、人件費、扶助費、公債費をいいます。

扶助費では、障害者の自立支援給付事業、生活保護扶助費、子育て支援関連として、民間保育所事業が増となったため、扶助費全体では前年度に比べ約2億4千9百万円の増となっています。また、人件費は前年度に比べ約1億2千2百万円の減、公債費は約3千8百万円の減となっています。

### 投資的経費

153.7%増

投資的経費とは、その支出の効果が資本形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残るものに支出される経費をいい、普通建設事業費、災害復旧費がこれらに分類されます。

主に、地域情報配信システム整備、スポーツセンター陸上競技場改修等の事業終了に伴い減になるものの、戸田東小学校・戸田東中学校改築、新曽中学校教室棟増築、スポーツセンターの屋内プール新築事業等の実施による増により、全体としては前年度比で約39億3千6百万円の増となっています。

- ・ 笹目コミュニティセンター天井改修 △57,370 (57,370 → 0)
- ・ (仮称) 1号公園整備 △67,521 (67,521 → 0)
- ・ 地域情報配信システム整備 △116,202 (116,202 → 0)
- ・ 戸田東小学校・戸田東中学校改築等 +1,363,383 (171,621 → 1,535,004) +
- ・ 新曽中学校教室棟増築等 1,081,080 (0 → 1,081,080)
- ・ 図書館・郷土博物館設備改修 +520,151 (117,251 → 637,402)
- ・ スポーツセンター屋内プール新築 +1,149,803 (172,467 → 1,322,270)
- ・ スポーツセンター陸上競技場改修 △74,365 (74,365 → 0)

### 繰出金

4.1%増

一般会計と特別会計相互間において支出される経費です。地方公営企業法が適用される事業への繰出金は補助費等に分類されます。

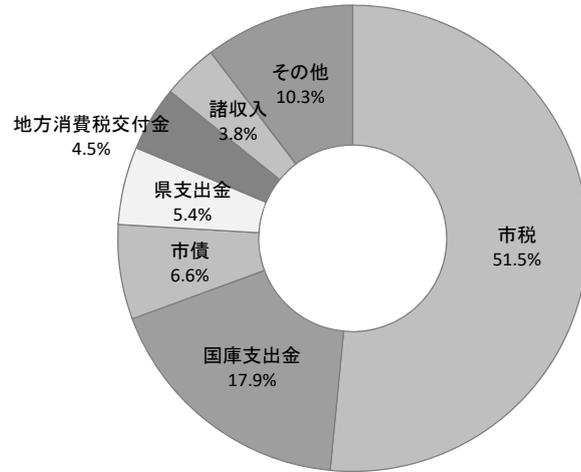
国民健康保険特別会計は国民健康保険事業費納付金等の影響により減となり、一方で、新曽第一、新曽第二の事業費の増に伴い、繰出金全体では前年度比で約1億6千7百万円の増となっています。

- ・ 国民健康保険特別会計繰出金 △299,116 (1,580,529 → 1,281,413)
- ・ 介護保険特別会計繰出金 +8,423 (930,750 → 939,173)
- ・ 市民医療センター特別会計繰出金 △62,565 (533,073 → 470,508)
- ・ 在宅介護支援事業特別会計繰出金 +14,594 (54,498 → 69,092)
- ・ 新曽第一土地区画整理事業繰出金 +294,823 (549,718 → 844,541)
- ・ 新曽第二土地区画整理事業繰出金 +215,236 (202,832 → 418,068)

## ○歳入・歳出構成比

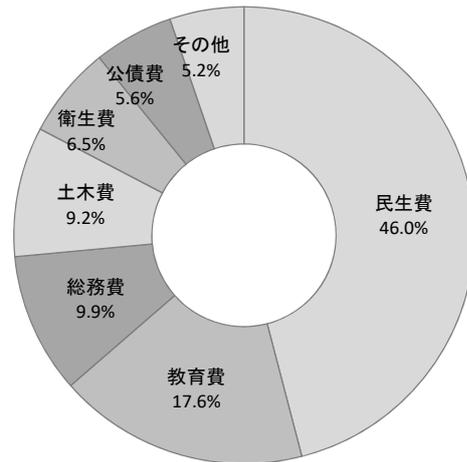
### 歳入

歳入  
55,420,000千円



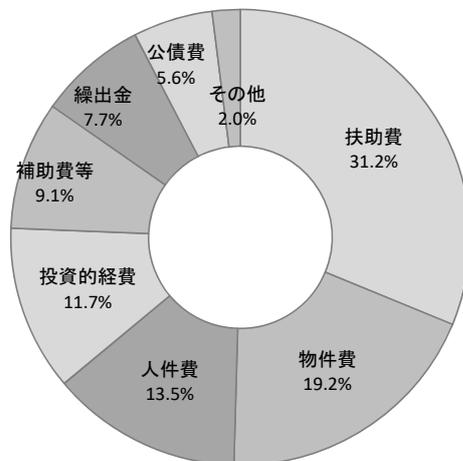
### 歳出（目的別）

歳出  
55,420,000千円



### 歳出（性質別）

歳出  
55,420,000千円



義務的経費 50.3%  
(扶助費、人件費、公債費)

## ■市税の状況

市民税（個人・法人）は平成30年度と比較して、現年課税分と滞納繰越分の合計で、約2億8千9百万円の増となっています。この内、個人市民税は人口増加等に伴い、約2億1百万円の増となっています。また、固定資産税は約1千5百万円の増、たばこ税は約6千1百万円の増となっており、市税全体の予算総額は約285億5千万円で、約2億8千9百万円の増となっています。

なお、平成29年度の市税全体の決算額は、約288億5千4百万円、また、平成30年度の3月補正後の市税全体の予算現額は、約282億3千万円が見込まれています。

### 1. 現年課税分

(単位：千円)

区 分	年 度	平成31年度			平成30年度			前年度当初予算額との比較	
		当初調定見込額	当初予算額	徴収率	当初調定見込額	当初予算額	徴収率	金 額	伸 率
市 民 税	個 人	10,396,595	10,230,249	98.4%	10,185,948	10,012,786	98.3%	217,463	2.2%
	法 人	2,453,452	2,448,545	99.8	2,456,197	2,451,284	99.8	△ 2,739	△ 0.1
	計	12,850,047	12,678,794	98.7	12,642,145	12,464,070	98.6	214,724	1.7
固 定 資 産 税	固 定 資 産 税	12,464,104	12,389,318	99.4	12,438,235	12,363,604	99.4	25,714	0.2
	国 有 資 産 等 所 在 市 交 付 金	373,274	373,274	100.0	382,340	382,340	100.0	△ 9,066	△ 2.4
	計	12,837,378	12,762,592	99.4	12,820,575	12,745,944	99.4	16,648	0.1
軽自動車税	種 別 割	117,779	114,952	97.6	114,048	111,197	97.5	3,755	3.4
	環 境 性 能 割	1,446	1,446	100.0	—	—	—	1,446	—
	計	119,225	116,398	97.6	114,048	111,197	97.5	5,201	4.7
市 た ば こ 税		1,007,017	1,007,017	100.0	945,857	945,857	100.0	61,160	6.5
都 市 計 画 税		1,805,929	1,795,093	99.4	1,796,607	1,785,826	99.4	9,267	0.5
合 計		28,619,596	28,359,894	99.1	28,319,232	28,052,894	99.1	307,000	1.1

※軽自動車税については、平成31年10月1日から「環境性能割」が新設され、同時に、従来の軽自動車税の賦課方式は「種別割」となります。

### 2. 滞納繰越分

(単位：千円)

区 分	年 度	平成31年度			平成30年度			前年度当初予算額との比較	
		当初調定見込額	当初予算額	徴収率	当初調定見込額	当初予算額	徴収率	金 額	伸 率
市 民 税	個 人	543,602	113,069	20.8%	623,949	129,781	20.8%	△ 16,712	△ 12.9%
	法 人	14,724	3,769	25.6	12,406	3,175	25.6	594	18.7
	計	558,326	116,838	20.9	636,355	132,956	20.9	△ 16,118	△ 12.1
固 定 資 産 税		223,575	62,824	28.1	222,053	64,617	29.1	△ 1,793	△ 2.8
軽自動車税		7,443	1,414	19.0	6,770	1,286	19.0	128	10.0
都 市 計 画 税		32,272	9,068	28.1	32,017	9,316	29.1	△ 248	△ 2.7
合 計		821,616	190,144	23.1	897,195	208,175	23.2	△ 18,031	△ 8.7

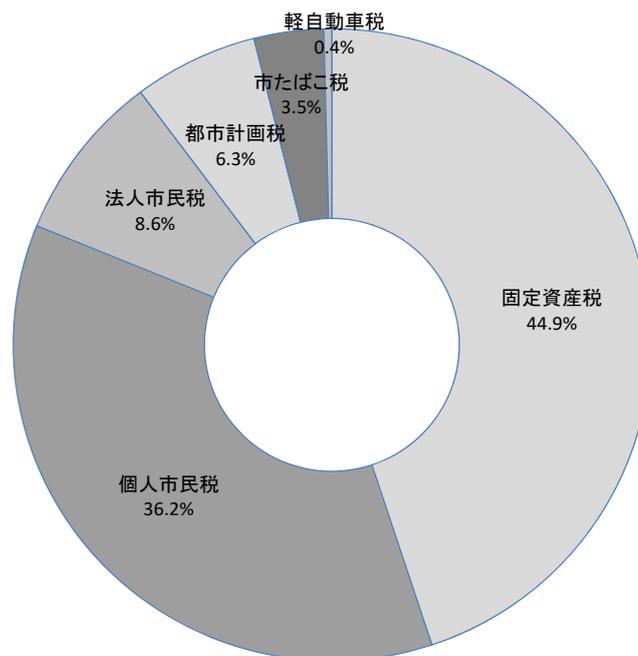
### 3. 合計

(単位：千円)

区 分	年 度	平成31年度		平成30年度		前年度当初予算額との比較	
		当初調定見込額	当初予算額	当初調定見込額	当初予算額	金 額	伸 率
市 民 税	個 人	10,940,197	10,343,318	10,809,897	10,142,567	200,751	2.0%
	法 人	2,468,176	2,452,314	2,468,603	2,454,459	△ 2,145	△ 0.1
	計	13,408,373	12,795,632	13,278,500	12,597,026	198,606	1.6
固 定 資 産 税	固 定 資 産 税	12,687,679	12,452,142	12,660,288	12,428,221	23,921	0.2
	国 有 資 産 等 所 在 市 交 付 金	373,274	373,274	382,340	382,340	△ 9,066	△ 2.4
	計	13,060,953	12,825,416	13,042,628	12,810,561	14,855	0.1
軽 自 動 車 税		126,668	117,812	120,818	112,483	5,329	4.7
市 た ば こ 税		1,007,017	1,007,017	945,857	945,857	61,160	6.5
都 市 計 画 税		1,838,201	1,804,161	1,828,624	1,795,142	9,019	0.5
合 計		29,441,212	28,550,038	29,216,427	28,261,069	288,969	1.0

### 4. 市税の構成比

市税  
28,550,038千円



## 1 子どもの成長と生涯にわたる学びのまち

### ●戸田市文化会館改修事業【文化スポーツ課】

51,660 千円

戸田市文化会館は、老朽化が進んでいることから、公共施設中長期保全計画に基づき、施設の長寿命化を図り、安全性を確保するため、老朽化した設備及び特定天井等の改修工事を平成31年度から平成32年度にかけて実施する。



戸田市文化会館

【継続費 H31～H32 総額 2,600,403 千円】

### ●戸田市子ども・子育て支援事業計画策定業務【こども家庭課】

2,282 千円

「戸田市子ども・子育て支援事業計画」について、現計画が平成31年度をもって終了することから、平成32年度からの新しい第2期計画を策定する。策定に当たっては、平成30年度に実施したニーズ調査の結果を踏まえて策定する。

### ●民間保育所事業【保育幼稚園室】

4,441,383 千円

保育所等入所の待機児童を解消するため、民間の認可保育所に対して助成を行い、保育所等受入枠の拡大を図る。民間保育所は既存の33園に加え、平成31年度は新たに3園が開園する。

また、平成29年度から開始した保育士宿舍借上支援事業費補助金及び保育士就職支援給付金、また、平成30年度から開始した保育士緊急確保・定着促進事業補助金を引き続き継続し、保育所の受入枠の拡大に併せて、保育士の緊急確保と定着化を図る。

#### ■平成31年度新設3園（合計210人）

- ・（仮称）戸田公園クマさん保育所（90人）
- ・（仮称）戸田公園<sup>きらら</sup>北雲母保育園（60人）
- ・（仮称）戸田公園<sup>きらら</sup>西雲母保育園（60人）

※（ ）内は認可定員を示す。

【国庫支出金 1,213,316 千円】

【県支出金 715,814 千円】

【保育料等 920,617 千円】



**●小規模保育事業【保育幼稚園室】**

478,183 千円

保育所等入所の待機児童を解消するため、定員19名以下の小規模保育事業所に対して助成を行い、保育の充実を図る。

また、民間保育所事業と同様に、平成29年度から開始した保育士宿舎借上支援事業費補助金及び保育士就職支援給付金、また、平成30年度から開始した保育士緊急確保・定着促進事業補助金を引き続き継続し、保育人材の確保と定着化を図る。

【国庫支出金 228,700 千円】

【県支出金 116,701 千円】

**●待機児童緊急対策事業【保育幼稚園室】**

68,935 千円

**■保育所整備 64,000 千円**

保育所等入所の待機児童を解消するため、民設民営の保育所開設に対して施設整備補助を行うことで、保育所等受入人数枠の拡大を図る。

【国庫支出金 42,666 千円】

**■保育人材確保 4,134 千円**

平成30年度から2年度間、保育人材の確保・定着化の課題解決や戸田市の保育の魅力アップに産学官協働で取り組む「とだの保育創造プロジェクト会議」をコンサルタントの運営支援を受けて実施する。

また、プロジェクト会議が自主的に企画・運営する保育人材確保や定着化等に関するセミナー等の費用の一部を補助する。

**●こども医療費支給事業の対象年齢拡大【こども家庭課】**

新規

4,587 千円

こども医療費支給事業を、平成31年10月診療分から対象年齢を高校生（18歳）まで拡大する。なお、高校生については、入院分を助成範囲とし、助成方法については、償還払い（※）とする。

※償還払い…医療機関窓口で一部負担金を支払い、後日、領収書等を市に提出することにより助成を受けること

**●3キュー子育てチケット事業【こども家庭課】****新規****8,075 千円**

第3子以降の出生児を対象に、育児サービス（一時預かり、ベビーシッター等）や乳幼児に係る物品（おむつ、ミルク等）の購入に利用できるチケット（5万円を上限）を埼玉県で交付している。当該事業に対し、戸田市で独自に3万円分の上乗せ支給を行う。

【県支出金 3,000 千円】

**●学童保育室事業【児童青少年課】****556,734 千円**

待機児童を解消するため、民間学童保育室に国・県の交付基準額に合わせた運営費の補助を行う。待機児童が見込まれる保育需要の高い地域を中心に、平成31年度は新たに3室の民間学童保育室が開室する。

また、小学校校舎内の余裕教室を利用して開設している美谷本小学校学童保育室について、小学校の教室不足から校舎内の利用が難しくなるため、学校敷地内に新たな施設を5年間の賃貸借により設置する。

**■平成31年度新設3室（合計94人）**

- ・ウィルキッズフィールド戸田下前クラブ2号店（28人）
- ・学童クラブブルーライオン Jr.（30人）
- ・学童保育 DOG！！（36人）

※（ ）内は定員を示す。

【国庫支出金 106,114 千円】

【県支出金 116,558 千円】

【保育料等 65,288 千円】

**●子育て世代包括支援センター【福祉保健センター】****6,252 千円**

福祉保健センターに設置された「子育て世代包括支援センター」（通称：子育て相談ルーム）において、妊娠期から子育て期にわたる妊娠・出産・子育てに関する様々な相談に応じ、切れ目のない支援を提供し、戸田市版ネウボラ（※）を推進していく。

【国庫支出金 2,334 千円】

※ネウボラ…フィンランド語で「アドバイスの場」という意味があり、妊娠・出産・就学前までの子育てを支援する仕組み

●エビデンスに基づいた教育政策(EBPM)の推進【教育政策室】 **新規** 500千円

現在、戸田市では、EBPM(※)に取り組むため、産官学の研究機関と連携し、各種学力調査や基礎的な読む力を測る調査の結果を活用した共同研究を進めている。平成31年度以降は、教育政策シンクタンクの設立に向けて、各研究機関のテーマに沿った分析だけではなく、市が主体的に設定したテーマに基づいて関係研究機関にデータ分析を依頼し、その結果を指導方法の改善や教員研修に活かすことで、EBPMを一層推進する。

※EBPM…エビデンス・ベスト・ポリシー・メイキングの略。政策の企画を、政策目的を明確化したうえで合理的根拠(エビデンス)に基づくものとする。

●戸田型15年教育事業【教育政策室】 **新規** 6,415千円

戸田型15年教育事業として、0歳から15歳までの教育や保育のサービスを総合的に推進していく。なかでも、平成31年度は、子どもたちが主体的に課題を解決するプロジェクト型学習(PBL: Project-Based Learning)や、社会性や多様性等を学ぶセサミストーリーカリキュラムの事業を推進する。また、運動能力の発達に大きな影響があるとされる小学校低学年を対象として、体育の授業にスポーツトレーナー等を派遣し、体力向上プログラムを実施する。



●部活動サポート事業【教育政策室】 **新規** 6,849千円

中学校の部活動における専門家の指導による適切な運動技術等の取得等を目的として、部活動サポート事業を実施する。実施に当たっては、民間企業等を活用しながら事業を進める。

●教育相談等事業【教育政策室】 68,480千円

子供たち一人一人の多様なニーズに的確に responding していくため、教育相談の心理関係の資格をもった専門家を確保し、質の高い教育相談体制を構築する。また、教育センター内で運営している不登校児童生徒の学びの場である適応指導教室について、不登校児童生徒への支援の充実を図り、一人一人の状況に応じた学びの場や居場所としての機能を強化する。

**●小・中学校管理運営費（臨時職員の増員）【学務課】****7,169 千円**

通常学級において、特別な支援を必要とする児童の数が増加していることから、教育指導業務の充実と改善を図るため、教育支援パートタイマーを増員する。加えて、平成31年度に新曾小学校及び美谷本小学校に特別支援学級を設置することから、特別支援学級補助臨時職員を1名ずつ配置する。

また、学校における働き方改革の1つとして文部科学省が推進するスクール・サポート・スタッフとして、教頭の業務の一部を補助する教頭サポートを小・中学校にそれぞれ1名配置する。

**●小・中学校施設管理事業【教育総務課】****168,903 千円**

市内中学校に、校内無線LANを活用した授業を充実させるため、タブレット型パソコンを拡充し、併せて情報ネットワークの整備を強化し、ICT教育環境の整備を推進する。

また、笹目小学校のプールや笹目中学校の電気設備の修繕を実施するとともに、小学校3校・中学校1校におけるブロック塀の修繕を実施し、学校施設の安全な維持管理を図る。

**●小・中学校施設整備事業【教育総務課】****2,818,229 千円**

小中一貫校（戸田東小学校・戸田東中学校）の設立に向けた改築をはじめ、戸田第一小学校の改築や、新曾中学校教室棟及び新曾小学校教室棟の増築事業を進め、学級数の増加対策、施設の安全性の向上、長寿命化を図る。

また、夏の猛暑により児童生徒の体育の授業に大きな影響があったことから、全小学校・中学校の体育館に順次エアコンを設置する。平成31年度については、中学校5校の設計業務を実施する（設置工事は平成32年度）。小学校については、中学校の設置後を予定している。

- ・戸田第一小学校改築等工事設計業務
- ・戸田第一小学校校庭代替地整備
- ・新曾小学校教室棟（含給食調理場）増築工事設計業務  
【債務負担行為 H31～H32  
限度額 58,567 千円に消費税及び地方消費税を加算した額】
- ・戸田東小学校・戸田東中学校改築等工事（Ⅰ・Ⅱ期）  
【継続費 H30～H32 小学校 総額 3,350,397 千円 】  
中学校 総額 2,328,243 千円 】
- ・新曾中学校教室棟増築等工事
- ・中学校屋内運動場空調設備設置工事設計業務

【国庫支出金 502,465 千円】

【市債 1,684,500 千円】

【基金繰入 380,000 千円】

**●図書館・郷土博物館設備改修事業【生涯学習課】****642,428 千円**

公共施設の中長期保全計画に基づき、平成 30 年度及び平成 31 年度にかけて、施設全体の電気、空調の改修の他、各種配管の交換、昇降機の改修、浄化槽の撤去と下水道の接続など、大規模な設備改修工事を実施する。

【継続費 H30～H31 総額 735,038 千円】

【市債 478,000 千円】

【基金繰入 150,000 千円】



図書館・郷土博物館

**●オリンピック・パラリンピック推進事業【文化スポーツ課】****新規****9,776 千円**

2020 年に開催される東京オリンピック・パラリンピックの気運を高めるため、事前キャンプ地の誘致等を行う。また、市民が地域への愛着を深めることを目的に、本市の地域資源であるボートをはじめとした様々なスポーツに市民が触れる機会を増やす他、PR動画「ボートのまち戸田」を作成し、様々な場面でPRを行う。

**■1964年東京オリンピックエイト艇の展示**

1964年に開催された東京オリンピックで日本代表が実際に使用したエイト艇を市役所庁舎内に展示する。

**●スポーツセンター管理事業【文化スポーツ課】****1,446,763 千円**

地域スポーツの拠点として、スポーツセンター施設の改修を実施し、施設の安全性の向上、長寿命化を図りスポーツ人口の拡大・充実を図る。

- ・大小会議室系統空調機取替修繕
- ・剣道場床全面張替修繕
- ・柔道場床修繕
- ・屋内プール新築工事及び工事監理委託

【継続費 H30～H31 総額 1,401,142 千円】

【市債 849,300 千円】

【国庫支出金 189,692 千円】

【基金繰入 280,000 千円】



スポーツセンター

**●戸田市学校給食費補助金【学校給食課】****新規****23,500 千円**

戸田市立小学校・中学校に在学する第三子以降の児童生徒に係る学校給食費の半額を補助する戸田市学校給食費補助金を創設し、多子世帯の経済的負担の軽減を図る。

## 2 誰もが健康でいきいきと生活できるまち

### ●戸田市地域福祉計画進捗管理業務【福祉総務課】

2,549 千円

市民の福祉に関するニーズを把握するため、アンケート調査を実施し、地域福祉の推進に向けて、今後の福祉施策の展開や総合相談支援体制の整備に必要なデータを収集し、分析を行う。

### ●心と情報のバリアフリー化の推進【障害福祉課】

397 千円

障害を理由とした差別を解消し、障害の有無にかかわらず、お互いに人格と個性を尊重し合いながら共に生きる社会を実現するために、障害者差別解消法の啓発を行う。

平成31年度は、参加型講演会の実施や小学校と連携した啓発活動、イベントブースへの出展、啓発パンフレットの作成を実施する。

### ●手話言語条例（仮称）の策定【障害福祉課】

新規

388 千円

手話は言語であるとの認識に基づき、ろう者とうろう者以外の方が手話によって心を通わせ、お互いを尊重し、共生することができる地域社会を目指し、平成32年度に手話言語条例（仮称）の制定を行う。平成31年度は、先進自治体への視察や条例案の検討等を行う。

### ●戸田市版スマートウェルネスシティ構想の推進【福祉保健センター】

597 千円

少子高齢化が進むなか、高齢になっても地域で健康に、生きがいを持って安心、安全で豊かに暮らせるまち（スマートウェルネスシティ）を目指して、「戸田市版スマートウェルネスシティ構想」を推進する。推進に当たって、スマートウェルネスシティ首長研究会が主宰する研究会に参加する他、加盟自治体の視察等を実施する。また、スマートウェルネスシティ講演会を開催し、市民が主体的な健康維持への取り組みを行うよう促進を図る。

### ●受動喫煙防止対策の推進【福祉保健センター】

57 千円

受動喫煙ゼロの街を目指す受動喫煙防止対策ガイドラインに基づき、受動喫煙の健康影響に関するイベントを実施する他、公共施設の禁煙化、市内飲食店における禁煙実施店認定制度を推進し、市民が健康で快適に過ごすことができる環境づくりを強化する。

●埼玉県コバトン健康マイレージ事業【福祉保健センター】 **新規**

4,133 千円

市民の健康増進を図り、健康寿命を延ばすことを目指して、埼玉県コバトン健康マイレージ事業に参加する。

■埼玉県コバトン健康マイレージ事業

事業に参加している自治体の18歳以上の住民を対象に、ウォーキングの取り組み状況に応じてポイントが付与されるもので、ポイントを貯めると抽選で埼玉県内の特産品などの賞品が贈られる。

●健康格差対策の推進【福祉保健センター】

924 千円

健康に関心の低い方に運動や食生活など生活習慣の大切さを広報や健康福祉の杜まつりなどのイベントを通じて周知する。

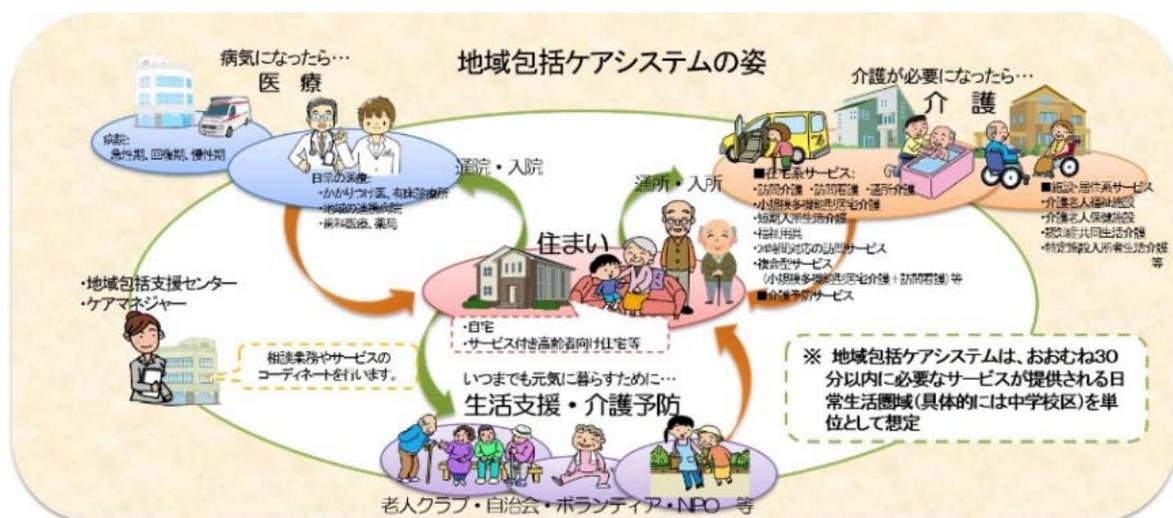
また、若い世代から高齢世代の検診未受診者に対して、検診の受診を促すため再勧奨通知などの受診率向上に向けた対策を強化する。

●地域包括ケアシステムの構築【長寿介護課】

294,128 千円

介護が必要な状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしが継続できるよう、5つの施策（介護予防・日常生活支援総合事業、生活支援サービス、認知症施策、在宅医療・介護の連携、地域包括支援センター機能強化）を進めて行く。

- 第8期介護保険事業計画策定のために、日常生活圏域ニーズ調査を実施
- フレイル対策の啓発
- 認知症地域支援推進員を市内4か所の地域包括支援センターに配置
- 地域ケア会議の推進



地域包括ケアシステム(イメージ)

出典：厚生労働省

## ●介護給付費の適正化【長寿介護課】

450 千円

介護保険料の抑制を図るため、介護給付費適正化に向けた取り組みを実施する。

- 認定調査状況のチェック  
要介護認定の適正化
- ケアプランの点検、住宅改修の点検  
ケアマネジメント等の適正化

## ●認知症総合支援事業【長寿介護課】

14,734 千円

認知症になっても安心して暮らせるまちをつくることを目指して、認知症サポーター等による認知症の人やその家族への個別支援や関係機関とのネットワークづくりを行うことで地域における認知症のケア体制を構築する。

### ■認知症サポーターの増員

認知症の基本的な知識や認知症の人への対応の仕方等を学ぶ認知症サポーター養成講座を開催する。また、認知症サポーターに対するフォローアップ講座も実施する。

## ●見守り体制の充実【長寿介護課】

3,929 千円

高齢者が住み慣れた地域で、元気に安心して暮らし続けることができるよう、見守り体制を構築する。

### ■高齢者見守り訪問活動

各地区の民生委員・児童委員が75歳以上の一人暮らしの高齢者又は高齢者で構成された世帯の方を定期的に訪問して、安否を確認する見守り活動を行う。

### ■TODA元気体操（※）の教室立上げ支援

「TODA元気体操」の指導・サポートを行う介護予防リーダー養成講座を実施し、教室の立ち上げを支援する。

#### ※TODA元気体操

：重りを手首や足首につけ、簡単な運動を行い、筋肉・バランス能力を高める体操。教室への参加を通じて、高齢者の筋力、バランス能力の向上を図るとともに、地域の人同士のつながりを促進し、地域内の相互の見守り体制を構築する。



TODA 元気体操の教室の様子

### 3 安心して安全に暮らせるまち

#### ●戸田市街頭防犯対策業務【防犯くらし交通課】

55,722 千円

犯罪のないまちづくりを推進するため、警備員による青色回転灯を用いた市内全域の防犯パトロールや、市内2か所の安全ステーションを拠点とした、町会・自治会等が行う防犯活動や自主防犯パトロールの支援等を実施する。



安全ステーション

#### ●見守り防犯カメラ整備業務・維持管理業務 新規 【防犯くらし交通課】

19,588 千円

子どもの安全対策の一環として、通学路を中心とした不審者や事件事故多発地点に「見守り防犯カメラ」を設置し、犯罪の未然防止や事故の早期解決を図る。平成31年度は、モデル事業として美女木小学校区内に最大20台のカメラを設置する。



防犯カメラ(イメージ)

#### ●町会防犯カメラ設置補助金【防犯くらし交通課】

6,000 千円

平成29年度から平成31年度までの期間で、町会・自治会が設置する防犯カメラに対し、戸田市防犯カメラ設置補助金を交付し、街頭犯罪抑止と市民の防犯意識の高揚を図る。

#### ●運転免許自主返納促進事業【防犯くらし交通課】

2,143 千円

身体機能や認知機能の低下等により運転に自信がない場合に、運転免許証を自主返納できる制度があり、市で積極的な制度の周知を行うとともに、運転免許証を自主返納した者に対し、戸田市独自の特典として、自主返納者1人につき5,000円相当の公共バス回数券を配付する。平成30年1月から平成32年12月までの3年間を実施期間とし、返納を促進させ、交通事故の抑止を図る。

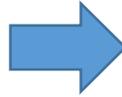
●交通安全施設事業【防犯くらし交通課】

14,575 千円

市内での交通事故を減少させるため、効果的な路面標示やイメージハンプ、交差点内や交差点付近への特殊舗装など、交通安全施設の施工を行う。



整備前  
(イメージ)



整備後  
(イメージ)

●大規模災害用対応資器材整備事業【消防本部総務課】

新規

7,085 千円

大地震等による大規模災害をはじめ、集中豪雨や台風による河川の氾濫による大規模な風水害、またテロによる多数傷病者発生事案の対応として大規模災害用資器材の整備を図り、市民の安全・安心の暮らしを守る。

■備品購入

除染シャワーテント一式、水上バイク



水上バイク(イメージ)

●消防車両の整備事業【消防本部警防課】

66,503 千円

消防車両更新計画に基づき、35m級はしご付消防自動車オーバーホール修繕のほか、高規格救急自動車（救急3号車）の更新を行い、市民の暮らしを守るため消防体制の強化を図る。



はしご付き消防自動車



高規格救急自動車

**●防災施設等整備事業【危機管理防災課】**

114,935 千円

災害発生時に正確で機動的な応急対策活動が展開できるよう、防災行政無線や災害用発電機、井戸・貯水槽などの設備や、防災備蓄倉庫の非常用食料をはじめとする備蓄品類の整備、充実を図る。

**■小学校屋内運動場非常用発電機設置工事**

大規模災害時の避難所の停電対策として非常用発電機を、小学校の屋内運動場に整備する。平成31年度は、6校について実施する。

**●防災基本条例策定【危機管理防災課】**

新規

361 千円

災害時における自助、共助、公助が連携した対応体制を構築するため、平成32年度に防災基本条例を制定する。平成31年度においては、市民会議を開催し、市民の意見を取り入れ、条例案の策定を進める。災害予防対策、災害応急対策及び復旧・復興対策における市、市民、自主防災組織、事業者及び防災ボランティアの責務や役割を明文化することにより防災対策の一層の推進を図る。

【債務負担行為 平成31年度～平成32年度  
限度額 7,583 千円に消費税及び地方消費税の額を加算した額】

**●ブロック塀等撤去・築造等事業支援補助金【危機管理防災課】**

2,100 千円

地震発生時のブロック塀等の倒壊による被害の防止及び通行人等の地震時の安全性の向上を図ることを目的に、平成30年8月に開始した「ブロック塀等撤去・築造等事業支援補助金」の受付可能件数を拡大して実施する。

**●地域強靱化計画策定【危機管理防災課】**

新規

3,953 千円

大規模災害が発生しても市民の生命を最大限守り、地域社会の重要な機能を維持する「強さ」と、生活・経済への影響、市民の財産などの被害をできる限り軽減して迅速な復旧・復興ができる「しなやかさ」を備える災害に強いまちを目指すため、平成32年度に地域強靱化計画を策定する。

平成31年度においては、市の地域に係る防災に関する重要事項を審議する戸田市防災会議を開催し、意見等の聴取を行うとともに、本市における脆弱性の分析・評価・課題、最悪の事態を回避するための施策の検討を行う。



## 4 緑と潤いのあるまち

### ●公園施設改良・改修【みどり公園課】

91,807 千円

喜沢第一・第二公園水施設改修、砂場公園便所改修、上部公園駐車場転落防止柵設置をはじめとした市内公園施設の改良・改修のほか、喫煙マナー看板設置等を実施する。（予算マップ参照）



砂場公園便所改修

### ●公園リニューアル計画策定基礎調査【みどり公園課】 新規

9,045 千円

古くなった公園を魅力的で安全な空間へと再整備するため、「公園リニューアル計画」の策定に取り組む。平成 31 年度は公園の基礎調査、利用者・近隣住民等へのアンケート調査を実施し、その結果から課題の抽出・分析を行い、今後の公園整備の基本方針を策定する。

### ●戸田ヶ原自然再生事業推進業務【みどり公園課】

6,417 千円

彩湖周辺の自然再生エリアの保全活動のほか、平成 31 年度は新たにキツネ及びカヤネズミの繁殖・生息環境整備（試行）、カワセミ営巣崖の保全管理等を行う。



サクラソウ



戸田ヶ原

### ●戸田市生き物マップ更新業務【みどり公園課】

2,213 千円

平成 24 年度及び平成 26 年度に作成した戸田市生き物マップについて、情報の追加・更新を実施する。平成 30 年度に秋の生き物マップを更新したのに引き続き、平成 31 年度は夏の生き物マップを更新する。生き物の生息状況のモニタリング調査は、市内小学校の協力により実施しており、日常において自然と接する機会が減りつつある子どもたちに、自然と触れ合う機会を創出している。

## 5 快適で過ごしやすいまち

### ●コミュニティバス tocoの車両更新【防犯くらし交通課】

12,016 千円

市内を循環するコミュニティバス toco の美笹循環について老朽化した車両を更新する。導入車種については、美笹循環ルートを走るのに適した車体サイズ、環境に配慮したエンジン、交通バリアフリー法に適合した車両といった観点で、初期導入費用やその後の維持費用などを総合的に検討した上で選定を行う。



tocoバス(入替対象の車両)

### ●道路維持管理補修事業【道路河川課】

122,716 千円

道路を良好な状態に保ち、安全で快適な道路空間を実現するため、予防保全型の維持管理補修を実施する。舗装補修計画に基づき舗装補修工事及び調査設計を行うとともに、平成30年度に実施した路面性状調査の結果から、新たに舗装維持修繕計画を策定する。また、緊急輸送道路における路面下空洞調査を実施する。

【市債 85,700 千円】



### ●道路冠水時対応業務（道路排水施設管理事業）【道路河川課】

1,485 千円

突発的なゲリラ豪雨や台風等の大雨により市内各所で道路冠水が発生した際、市と災害協定を締結している戸田市建設業協会と協力して道路冠水箇所の交通整理・誘導等を行うことで、水害時における車両や通行者の安全を確保する。

●橋梁整備事業【道路河川課】

98,084 千円

「戸田市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、橋の状況を把握し、ライフサイクルコストの低減を図るとともに、計画的な長寿命化対策を実施する。

平成31年度は、西部橋及び道満橋の補修工事、緊急輸送道路にある山宮橋の耐震補強工事を行う。

【国庫支出金 18,920 千円】



山宮橋

●歩行者自転車道路整備事業【道路河川課】

75,762 千円

歩行者自転車道路網整備計画に基づき、歩行者・自転車・自動車の3者それぞれの安全性と円滑性を高めるため、自転車通行空間の整備を行う。また、戸田公園駅大前環状線の歩道整備を実施する。（予算マップ参照）

【国庫支出金 9,800 千円】



整備済みの自転車通行空間

●上戸田川改修事業【道路河川課】

172,438 千円

上戸田川を整備し、治水安全度を向上させるとともに、快適な水辺環境の創出を図る。改修区域が新曽第二土地区画整理事業地区内にあるため、補償及び用地確保は特別会計において実施し、それに対して公共施設管理者負担金を支出する。

平成31年度は、河川用地の確保を進めるとともに、平成30年度までに完了している護岸の上流から（仮称）二号橋までの区間において、整備工事を実施する。（予算マップ参照）

【国庫支出金 17,525 千円】

【市債 73,600 千円】

【その他 61,964 千円】



上戸田川

**●河川維持管理事業【道路河川課】**

19,056 千円

上戸田川上流、健康福祉の杜周辺では、度々浸水被害が発生しており、抜本的な対策として、上戸田川の拡幅工事を推進している。しかし、整備完了までに時間を要するため、さらなる対策を講ずる必要がある。

平成31年度は、上戸田川の流下能力の向上を図るため、蕨市境の最上流から市役所南通りまでの浚渫を進めるとともに、迂回ルートを検討するための調査・設計業務を実施する。

**●浸水対策事業【下水道施設課】**

129,914 千円

計画降雨を超える局地的集中豪雨に対応するため、浸水被害が顕著な場所については、雨水排水能力向上のための対策工事、既設BOXカルバート内の浚渫、雨水浸透柵の設置、横断暗渠の設置を行うと共に、雨水排水計画を見直し、地域の強靱化を目指す。

**●さくら川整備事業【道路河川課】**

357,398 千円

さいたま市との協定に基づき、さくら川の護岸整備工事を実施する。治水安全度を向上させ、浸水被害の低減を図るとともに、水の恵みを感じ、快適に生活できる水辺環境を整備する。

平成31年度は、下流側の笹目地区、上流側の美女木地区及び道満橋上流の計3工区で工事を実施する。（予算マップ参照）

【市債 128,600 千円】

【その他 179,388 千円】



さくら川

**●前谷馬場線整備事業【道路河川課】**

94,833 千円

戸田駅へのアクセス道路として、また、市中央部の南北を結ぶ幹線道路として、前谷馬場線の整備を進めている。平成31年度は、物件移転補償等調査積算業務、用地取得箇所暫定整備、道路用地購入、物件移転補償、第二工区の都市計画事業認可支援業務等を実施する。（予算マップ参照）

【国庫補助金 20,375 千円】



前谷馬場線

●バリアフリー構想策定業務（駅周辺建築物等整備事業）  
【まちづくり推進課】

3,990 千円

市内3駅の駅利用者は近年増加を続けていることから、多くの高齢者や障害者等が利用する駅周辺の施設を含めた経路について、それぞれの視点に立って検討・協議し、バリアフリーの方針や基本構想を策定していく。

平成31年度は、バリアフリーの方針策定や法定協議会の設立に向けて、現況調査やアンケート調査による分析・把握を行う。

●新曽第一土地区画整理事業【土地区画整理事務所】

1,070,839 千円

■新曽第一土地区画整理事業の概要

施行面積 91.2ha

都市計画決定年月日 平成6年10月14日

当初事業計画公告日 平成8年1月31日

仮換地指定年月日 平成11年3月15日

・主な事業

建築物等調査・積算業務、建物移転補償、  
道路築造工事、宅地造成工事 等



整備の様子

使用収益開始率…約78%（平成31年1月末）

【国庫補助金 84,150 千円】

【市債 323,600 千円】

●新曽第二土地区画整理事業【土地区画整理事務所】

1,252,213 千円

■新曽第二土地区画整理事業の概要

施行面積 40.5ha

都市計画決定年月日 平成11年5月14日

当初事業計画公告日 平成15年12月18日

仮換地指定年月日 平成19年3月20日

・主な事業

建築物等調査・積算業務、建物移転補償、  
道路築造工事、宅地造成工事 等



整備の様子

使用収益開始率…約24%（平成31年1月末）

【国庫補助金 422,015 千円】

【市債 379,300 千円】

## 6 活力と賑わいを創出できるまち

### ●企業現状調査設計・実施等【経済政策課】 新規

13,200 千円

市内経済を支える事業者の現状と課題、ニーズ等を把握するため、市内事業者約 5,000 社を対象とした基礎調査を実施する。この基礎調査の結果を踏まえ、今後の市内事業者の支援策を検討する。

### ●女性職場環境整備補助金【経済政策課】 新規

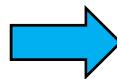
5,000 千円

県内で初めて、市内の中小企業を対象に、女性用トイレや更衣室の改修費用等に対し、補助金を交付する。平成31年度から平成33年度の期間で、女性が安心かつ快適に働ける職場環境の整備を早急に推進することで、女性の就労者数の増加及び中小企業の働き手不足の解消を図る。

～改修の例～



【改修前】共用トイレ



【改修後】女子トイレ新設

### ●ふるさと納税返礼品【経済政策課】

43,084 千円

ふるさと納税制度を活用し、戸田市及び地元特産品等をPRすることにより、戸田市への寄附を促進し、市内産業の振興及び地域の活性化につなげる。



ふるさと納税返礼品(イメージ)

●公的資格等取得支援事業補助金【経済政策課】

新規

1,500 千円

市内の中小企業を対象に、従業員が国家資格、国家試験、その他業務に必要な公的資格等を取得するために要した経費を事業者が負担した場合、その経費に対して補助金を交付する。地域経済を支える地元企業の求める人材の育成を支援するとともに、地域社会を担う人材の職場定着やスキルアップを図る。

●インキュベーションマネージャーの配置

(戸田市商工会起業支援センター)【経済政策課】

新規

5,634 千円

平成31年4月1日から商工会で運営を行う「戸田市商工会起業支援センター」に、専門知識と実績のあるインキュベーションマネージャーを配置するため、商工会に補助金を交付する。インキュベーションマネージャーによる起業相談のほか、交流会やセミナーなどの企画を通し、起業家の市内定着・市内貢献の機運醸成を図る。



※インキュベーション…事業の創出や創業を支援するサービス・活動 戸田市商工会起業支援センター外観

●戸田市の魅力 PR 冊子作製【経済政策課】

8,047 千円

本市におけるボートコースや彩湖・道満グリーンパーク、隠れた名店、素敵な商品等を PR する冊子を作製し、戸田市の魅力を市内外の様々な世代に発信する。



平成27年度に作製した PR 冊子

## 7 人が集い心ふれあうまち

### ●広報・情報発信強化の推進【政策秘書室】

新規

7,656 千円

必要な行政情報を効果的・戦略的に広報するため、専門の広報アドバイザーを設置し、広報紙をはじめ、テレビ広報、スマートフォンアプリ、SNS、ホームページ、パンフレット等のリニューアルをするとともに、戸田市 PR 大使の任命により、市の魅力を発信する。

また、そのノウハウを庁内で共有し、市全体の情報発信力の強化を図る。



### ●町会・自治会活動支援事業【協働推進課】

26,474 千円

町会活動の拠点となる町会会館等について、地域住民の方々が安心して集うことができる施設として維持するため、その費用の一部を補助する。

#### ■町会会館等整備事業補助金

町会会館の新築、改築、増築、修繕に対し、費用の一部を補助する。平成31年度は、笹目1丁目町会、早瀬町会、笹目北町会の3町会会館の修繕費用の一部を補助する。  
(予算マップ参照)



笹目1丁目会館



早瀬公民館



笹目北町会館

#### ■町会会館等の耐震診断及び危険なブロック塀等の撤去・築造等事業補助金

町会会館は災害時においても町会活動の拠点となる可能性があることから、地震に強い町会会館等の整備を促進するため、平成31年度から平成33年度の期間で、昭和56年以前に建築された町会会館の耐震診断や倒壊のおそれがある危険なブロック塀等の撤去・築造等について費用の一部を補助する。

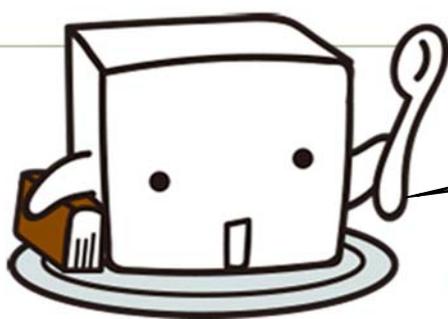
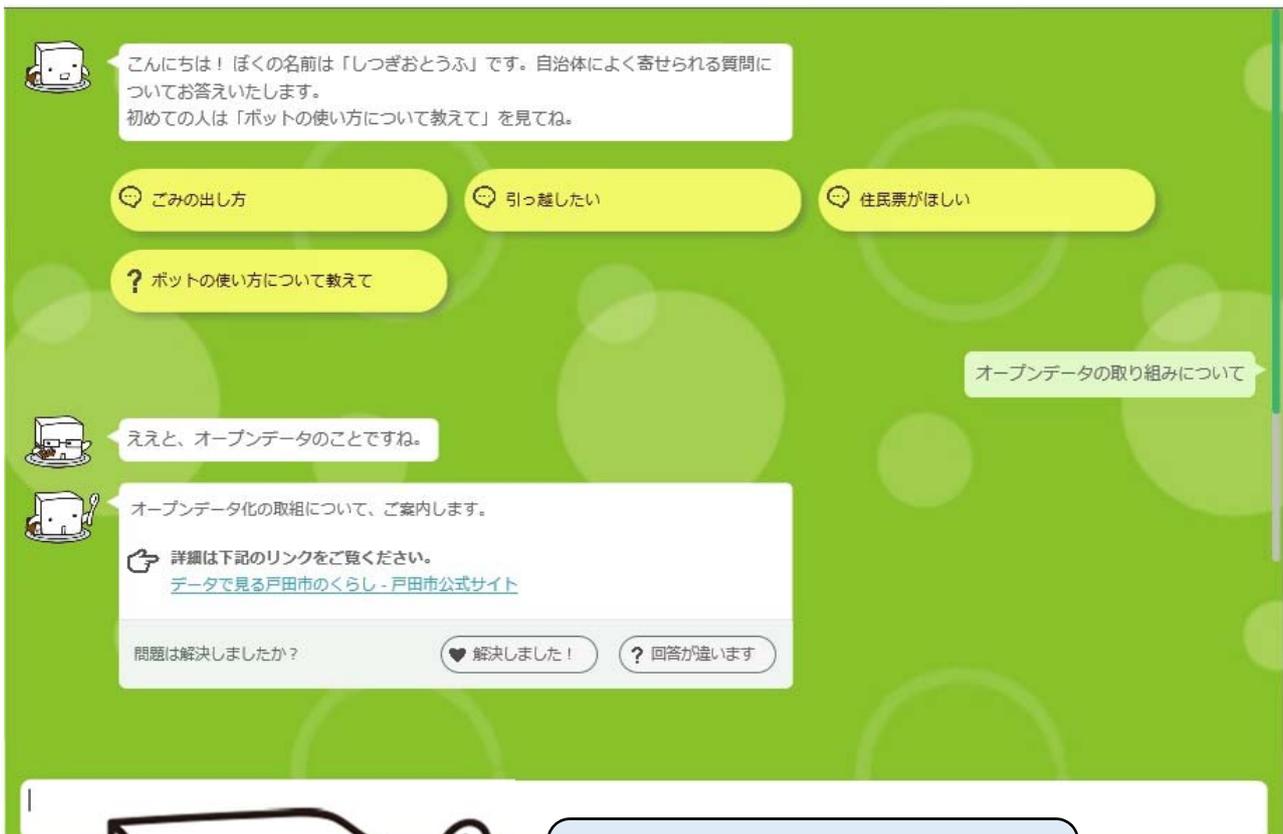
●A I 総合案内サービスの導入【情報政策統計課】

新規

3,392 千円

A I（人工知能）が行政サービスの手続きの問い合わせ対応を行う「A I 総合案内サービス」を導入する。市のホームページ上で、テキスト入力を通じてA I と対話を行い、最終的に該当のページへと誘導する。これによって24時間いつでも、電話や窓口に出向くより気軽に情報を得ることができる。

AI 総合サービス（イメージ）



皆さんからの質問、お問い合わせに「しつぎおとうふくん」が答えます！

出所：(株) 三菱総合研究所および日本ビジネスシステムズ(株)

●セキュアモバイルの導入【情報政策統計課】

新規

12,536 千円

庁外で利用可能な情報セキュリティを確保したモバイル端末を導入する。訪問相談や庁外施設での申請受付業務などで、モバイル端末から安全に庁内システムに接続することができ、業務効率の向上が期待できる。

## 8 着実な総合振興計画の実行に向けて

### ●庁舎内レイアウト変更【経営企画課】

69,485 千円

市民にとって分かりやすく、利用しやすい窓口サービスの実現を目指し、福祉部及び子ども青少年部の課室を中心にレイアウトを変更し、庁舎案内サイン及び什器類の入替えを行う。

### ●総合振興計画推進事業【経営企画課】

7,477 千円

本市におけるまちづくりの指針である総合振興計画が平成32年度に計画期間満了となることから、次期計画を平成30年度から平成32年度までの3か年で策定する。

#### ■平成31年度の主な事業内容

- ・ 協働会議の開催
- ・ 総合振興計画審議会の開催
- ・ 基本構想案策定
- ・ 策定委員会、策定企画委員会の開催

### ●公民連携専用窓口の設置【経営企画課】

新規

458 千円

行政課題が多様化・複雑化していく中、公民の連携による効果的・効率的な行政サービスの実現を目指し、公民連携専用窓口を設置する。公民連携専用窓口では、民間事業者からの相談受付、公民連携事業の提案募集、包括連携協定締結及び公民連携に係る情報・ノウハウの一元管理を行う。

### ●納税環境の拡充、整備【収納推進課】

新規

4,370 千円

#### ■口座振替受付サービスの収納代理機関追加

埼玉縣信用金庫が、平成31年4月1日から本市の収納代理金融機関に指定される予定であることから、納税者の利便性向上のため、口座振替の登録がキャッシュカードで即時に行える「ペイジー口座振替受付サービス」の金融機関追加対応を行う。

#### ■地方税共通納税システムの導入

平成31年10月から全国一斉に稼働する「地方税共通納税システム」を導入する。市税で対応する税目は、個人市民税特別徴収分及び法人市民税となる。システムを利用することにより市の取扱金融機関以外からの納税が可能となる。

## 効果的な行政運営を実現するための組織づくり ～平成31年度からの組織体制について～

市では、地域課題の解決や公共サービスの向上を実現していくため、まちを構成する様々な主体と目標を共有・連携したまちづくりを推進し、これからも人々に選ばれ続けるまち、市民の皆様が住み続けたいまちづくりに取り組んでいます。

そこで、これらのまちづくりをこれまで以上に推進するため、平成31年度から新たに2つの担当を創設します。

### 1. 公民連携担当を創設

本市は、厳しい財政状況であることに加え、市民ニーズも多様化しており、今後行政課題は益々複雑化していくことが想定されます。

複雑化する行政課題に迅速かつ柔軟に対応していくためには、多様な分野において民間企業等と行政がそれぞれの持つ資源や特色、ノウハウを活かした公民連携に取り組んでいくことが必要となります。

このため、市では、公民連携に注力することとし、平成30年度は4つの包括連携協定を締結しました。（包括連携協定の締結については、次ページの「参考 平成30年度包括連携協定の実績」を参照してください。）

そこで、平成31年度から、公民連携の更なる推進に取り組むため、公民連携に係る行政の専用窓口として、総務部経営企画課に行政改革・公民連携担当を創設します。

厳しい財政状況

+

行政課題の益々の複雑化

新設

迅速かつ柔軟に対応していくため

総務部経営企画課に「行政改革・公民連携担当」を創設

公民連携の推進に向けた主な取り組み

連携事業に係る企業からの提案募集、包括連携協定の締結、公民連携に係る情報の集約

【参考 平成30年度 包括連携協定の実績】

締結日	包括連携協定締結先
平成30年8月30日	学校法人創志学園
平成30年8月30日	株式会社セブン-イレブン・ジャパン
平成30年11月26日	郵便局
平成30年12月17日	学校法人日本体育大学

【包括連携協定調印式の様子】



学校法人創志学園との包括連携協定調印式



株式会社セブン-イレブン・ジャパンとの包括連携協定調印式



郵便局との包括連携協定調印式



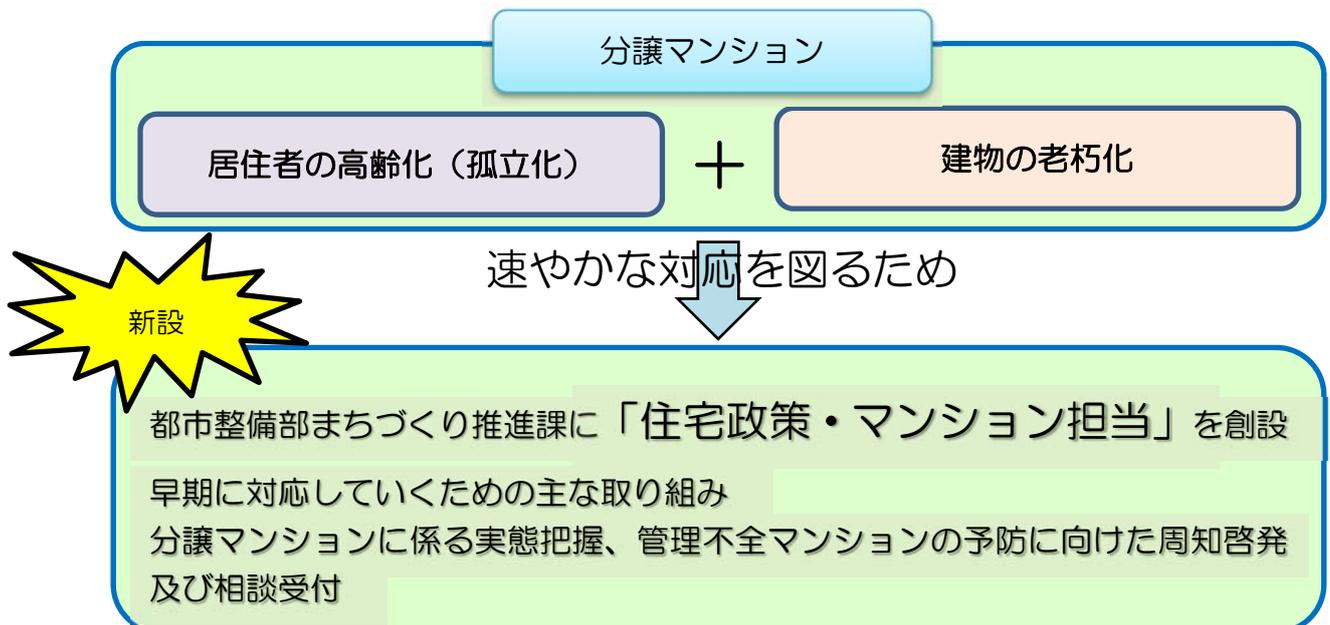
学校法人日本体育大学との包括連携協定調印式

2. マンション担当を創設

本市は、県内で最も平均年齢の若いまちですが、全国的に高齢化が進行していることに鑑みると、本市においても高齢化が進んでいくことが想定されます。

今後、分譲マンションにおいて、居住者の高齢化（孤立化）や建物の老朽化に伴い、適切に維持管理されないものの増加が危惧されています。

これらの課題へ速やかに対応するため、分譲マンションに係る相談窓口の明確化を狙い、都市整備部まちづくり推進課に住宅政策・マンション担当を創設します。



## ●経費の削減、財源の確保に向けた実践的な取組み

戸田市では、限られた財源の中、真に必要な市民サービスに重点的に予算措置する一方で、以下の事例のように、事業手法の工夫による経費の削減や、財源の確保にも努めています。

### 債務負担行為の効果的な活用 【警防課】

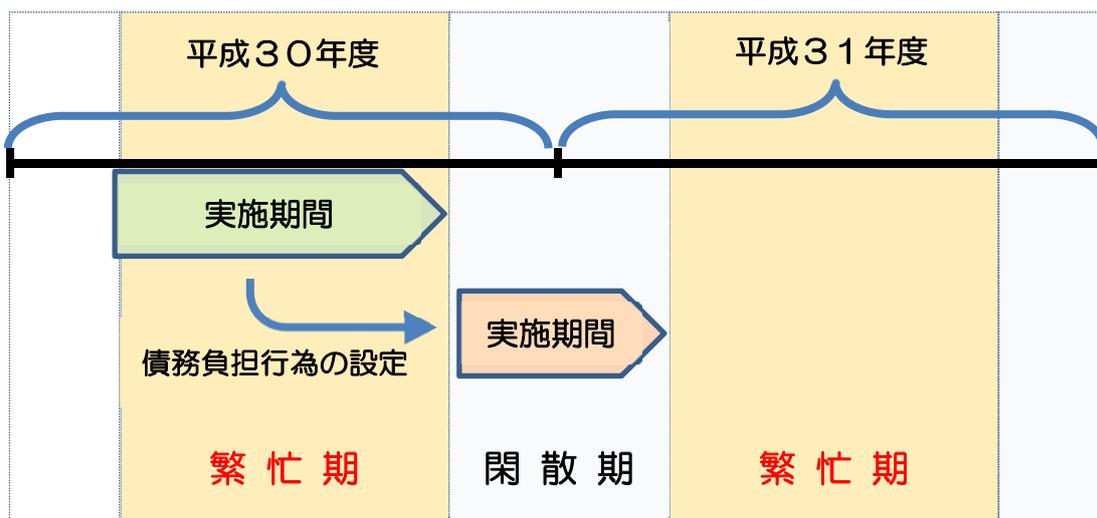
#### ■35m級はしご付消防自動車オーバーホール

はしご車は、定期的にオーバーホール（機械を分解し、清掃・調整を行い、再度組み立て直す整備）を行うこととされています。業者に委託して実施しますが、数カ月かかる作業となります。

戸田市では、他市町村と発注時期が重なる繁忙期を避け、年度をまたぐ期間に発注することで、通常よりも安い価格で、かつ短い期間でオーバーホールを実施しています。

市の予算は年度ごとに編成され、通常であれば、年度内に完了するように事業を実施しますが、「債務負担行為」を設定することで、年度をまたいだ発注ができるようになります。

#### 【オーバーホール実施期間のイメージ】



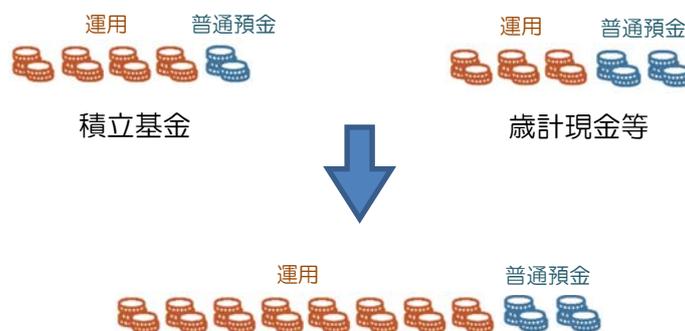
債務負担行為 …予算の種類の一つで、次年度以降の支出を担保するもの。複数年度にまたがる事業を実施する場合などに定める。

## 積立基金、歳計現金等の一括運用 【会計課】

戸田市には、一般会計・特別会計で合わせて10の積立基金があります。この積立基金と、歳計現金（各会計での収入金）等を一括運用することで、運用益を増加させています。

かつては、各基金の所管課ごとに、定期預金を中心とした運用を行っていました。しかし、取崩しに備えて各基金が普通預金に資金を残していたこと、また、現在の低金利の状況から、運用益は減少傾向にありました。

そこで、平成29年度から、10の積立基金の管理を一つにまとめ、債券による長期運用を開始しました。さらに、平成30年度からは、積立基金と歳計現金等をまとめた運用を開始しました。



これによって、運用に回せる資金が増加し、また、利回りの高い債券により運用することで、運用益を大幅に増加させることができるようになりました。

平成31年度の一般会計当初予算においては、基金利子は44,990千円（前年度比+30,405千円）、市預金利子は10,605千円（前年度比+10,104千円）と、増額して見込んでいます。

運用に当たっては、安全性、流動性を確保するとともに、収益性を向上させることに努めています。

様々な工夫を凝らして、経費の削減、財源の確保に取り組んでいます！



平成31年度 消費税率の引上げ分に係る地方消費税交付金の使途について

【歳入】

・地方消費税交付金(社会保障財源化分) 9.7億円

【歳出】

・地方消費税交付金(社会保障財源化分)充当事業に要する経費 106.7億円

【地方消費税交付金(社会保障財源化分)充当事業に要する経費】

(単位:千円)

事業名		経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国県 支出金	市債	その他	引上げ分の 地方消費税 (社会保障財源 化分の地方消 費税交付金)	その他
社会福祉	障害者自立支援事業	2,569,298	1,834,953			132,192	602,153
	高齢者介護予防・生活支援事業	159,526			11,549	26,638	121,339
	施設型給付事業(民間保育所)	4,447,066	1,932,162		920,617	286,994	1,307,293
	学童保育室事業	556,734	222,672		65,288	48,383	220,391
	小計	7,732,624	3,989,787		997,454	494,207	2,251,176
社会保険	国民健康保険特別会計繰出金	1,281,413	251,801			185,345	844,267
	介護保険特別会計繰出金	939,173	12,225			166,864	760,084
	小計	2,220,586	264,026			352,209	1,604,351
保健衛生	感染症対策事業	473,107	4,160			84,417	384,530
	親子保健事業	246,270	26,163		2,530	39,167	178,410
	小計	719,377	30,323		2,530	123,584	562,940
合計		10,672,587	4,284,136		999,984	970,000	4,418,467

## 競艇事業収益金充当に関する調

(単位:千円)

(款別)	事業名等	充当額	説明	構成比
【一般会計】				
(総務費)				
	戸田市文化会館改修	6,035	○工事請負費	
	<b>小 計</b>	<b>6,035</b>		<b>1.2%</b>
(衛生費)				
	戸田駅前公衆トイレ改修	10,296	○工事請負費	
	<b>小 計</b>	<b>10,296</b>		<b>2.1%</b>
(土木費)				
	歩行者自転車道路整備	11,867	○工事請負費	
	さくら川整備	9,743	○工事請負費	
	道路用地購入	11,049	○公有財産購入費	
	広場整備事業	11,020	○工事請負費	
	公園施設改良・改修	20,705	○工事請負費	
	下水道費(負担金)	66,671	○負担金及び補助金	
	<b>小 計</b>	<b>131,055</b>		<b>26.2%</b>
(消防費)				
	消防車両の整備事業	8,938	○備品購入費	
	小学校屋内運動場非常用発電機設置	11,666	○工事請負費	
	<b>小 計</b>	<b>20,604</b>		<b>4.1%</b>
(教育費)				
	戸田第一小学校校庭代替地整備	13,605	○工事請負費	
	<b>小 計</b>	<b>13,605</b>		<b>2.7%</b>
(諸支出金)				
	地方公共団体金融機構納付金	118,512	○地方公共団体金融機構納付金	
	<b>小 計</b>	<b>118,512</b>		<b>23.7%</b>
<b>合計【一般会計】</b>		<b>300,107</b>		<b>60.0%</b>
【国民健康保険特別会計】				
(保険給付費)				
	療養諸費	80,310	○療養諸費	16.1%
【市民医療センター特別会計】				
(総務費)				
	総務管理費	36,700	○一般管理費	7.3%
【新曽第一土地区画整理事業特別会計】				
(事業費)				
	事業費	58,074	○工事費	11.6%
【新曽第二土地区画整理事業特別会計】				
(事業費)				
	事業費	24,809	○工事費	5.0%
<b>合計【特別会計】</b>		<b>199,893</b>		<b>40.0%</b>
<b>総合計【一般会計+特別会計】</b>		<b>500,000</b>		<b>100.0%</b>

## 平成31年度 戸田市水道事業会計予算

### 1. 収益的収入及び支出

(単位:千円)

科 目 名		平成31年度当初予算額	平成30年度当初予算額	対前年度比較	
				金額	伸び率(%)
(収入)					
第1款	水道事業収益	2,628,435	2,573,772	54,663	2.1
主要な収益	給水収益(水道料金)	2,235,078	2,224,895	10,183	0.5
	その他営業収益 (負担金)	279,522	241,989	37,533	15.5
(支出)					
第1款	水道事業費用	2,477,367	2,494,901	△ 17,534	△ 0.7
主要な費用	原水及び浄水費 (受水費)	872,134	859,512	12,622	1.5
	減価償却費	712,885	680,258	32,627	4.8
(収入)－(支出)		151,068	78,871	72,197	91.5

### 2. 資本的収入及び支出

(単位:千円)

科 目 名		平成31年度当初予算額	平成30年度当初予算額	対前年度比較	
				金額	伸び率(%)
(収入)					
第1款	資本的収入	383,270	647,309	△ 264,039	△ 40.8
主要な収入	企業債	270,000	550,000	△ 280,000	△ 50.9
	工事負担金	96,527	80,138	16,389	20.5
(支出)					
第1款	資本的支出	1,570,709	1,832,960	△ 262,251	△ 14.3
主要な建設 改良事業	配水管布設事業	46,453	主な工事 ・配水管布設工事 ・西部浄水場次亜塩素注入設備更新工事 ・3号取水井更新工事 ・配水管更新工事		
	浄水場整備事業	446,128			
	配水管改良事業	599,414			
	小 計	1,091,995			
資本的収支不足額 (収入)－(支出)		△ 1,187,439	△ 1,185,651	△ 1,788	0.2

## 平成31年度 戸田市下水道事業会計予算

### 1. 収益の収入及び支出

(単位:千円)

科 目 名		平成31年度当初予算額	平成30年度当初予算額	対前年度比較	
				金額	伸び率(%)
(収入)					
第1款	下水道事業収益	2,869,357	2,756,619	112,738	4.1
主要な収益	下水道使用料	1,499,410	1,443,365	56,045	3.9
	他会計負担金 (一般会計負担金)	850,825	786,731	64,094	8.1
(支出)					
第1款	下水道事業費用	2,677,139	2,556,566	120,573	4.7
主要な費用	管渠費	168,431	173,116	△ 4,685	△ 2.7
	施設費	187,480	184,686	2,794	1.5
	流域下水道費	738,000	667,872	70,128	10.5
	減価償却費	1,107,270	1,094,788	12,482	1.1
(収入)－(支出)		192,218	200,053	△ 7,835	△ 3.9

### 2. 資本の収入及び支出

(単位:千円)

科 目 名		平成31年度当初予算額	平成30年度当初予算額	対前年度比較	
				金額	伸び率(%)
(収入)					
第1款	資本の収入	860,672	1,631,506	△ 770,834	△ 47.2
主要な収入	企業債	733,100	1,382,900	△ 649,800	△ 47.0
	国庫補助金	49,000	207,000	△ 158,000	△ 76.3
(支出)					
第1款	資本の支出	1,572,112	2,343,293	△ 771,181	△ 32.9
主要な建設 改良事業	雨水整備事業	139,570	主な工事 ・浸水対策工事 ・雨水管渠築造工事 ・污水管渠築造工事		
	污水整備事業	723,689			
	小 計	863,259			
資本の収支不足額 (収入)－(支出)		△ 711,440	△ 711,787	347	△ 0.1



# 平成31年度 戸田市予算マップ

平成31年度の主な事業を  
地図にしてみました！

